

英米文化学会会報

第33号

SES Newsletter

英米文化学会編集委員会編

学会創立30周年記念祝典と祝賀会開催のお知らせ

来る11月15日(土)は、例会終了後の午後6時から、英米文化学会創立30周年を記念して、記念祝典ならびに祝賀会を下記の要領にて開催します。当日は、英米文化学会の発展に尽力された先生方およびお世話になっている賛助会員の出版社の方々も来賓としてお招きしています。楽しさを盛り上げるために会員有志による楽器の演奏なども準備しています。また、当日、学会創立30周年記念として企画・出版した、英米文化学会30周年記念誌『あゆみ』を配布申し上げる予定です。因みに、日本出版クラブ会館の運営はホテルニューオータニによるものです、パーティー料理をお楽しみください。

当日のご連絡は、事務局佐藤治夫先生の研究室の電話(03-3219-8160留守録音が自動転送されます)またはPHS(050-011-7249)に願います。会館へのお電話によるお呼び出し等をご遠慮ください。

★日時：平成9年11月15日(土)

17:30 受付 日本出版クラブ会館 三階

(JR飯田橋下車 神楽坂を上り毘沙門天の次の角を左折道なり)

18:00～ 式典と祝賀会

★場所：日本出版クラブ会館 三階 鳳凰の間

第95回例会開催のお知らせ

標記の例会を下記の要領にて開催します。

◆開催年月日：平成9年11月15日(土)

◆開催場所：日本出版クラブ会館 二階 きくの間

◆時間：15:00～17:00 受付 14:30～

研究発表(シンポジウム)

談話分析とは何か ---その理論と応用--- 第8分科会

発表タイトル・発表者

- | | |
|----------------|------------------|
| 1. 談話分析入門 | 鳥飼慎一郎(立教大学) |
| 2. 言語行為論 | 岸山 睦(昭和女子大学) |
| 3. 社会言語学 | 鈴木 俊二(国際短期大学) |
| | 赤堀 志子(昭和女子大学大学院) |
| 4. コミュニケーション理論 | 谷 憲治(立教大学) |

5. 英語教育

川口 恵子 (芝浦工業大学)

伊東 田恵 (慶応義塾大学)

西村 厚子 (共立女子短期大学)

6. 文学

吉原 令子 (法政大学)

糸井 江美 (翻訳業)

第95回例会発表レジメ

談話分析とは何か ---その理論と応用---

第8分科会 代表 鳥飼慎一郎

伝統文法で研究の対象になる言語単位は「文」であり、文の構造、あるいは文を構成している個々の単語の意味を解明することをその目的としてきた。ところが、我々が実際に日常生活で使用している言語の単位は、必ずしも「文」に留まらない。複数の「文」をつなげて、伝えんとするメッセージを表明することの方が一般的である。談話分析は、このような我々の日常のコミュニケーションで用いられる言語を研究対象とし、言語使用に関わる人間と社会と言語との関連を研究し、言語によるコミュニケーションのメカニズムを解明しようとする学問分野である。

談話分析の研究対象は、人間がコミュニケーションのために用いた言語であれば、すべて研究対象となる。談話に対する分析方法も、談話内の意味的・形式的つながり、談話により伝達される意味、談話と話し手・聞き手との関係、談話と場面との関係、談話と伝統文法との関係、など多彩である。また、談話分析は、機能文法やコミュニケーション論と深くかかわりあっており、その応用分野も、英語教育、辞書学、通信工学、スピーチ・コミュニケーション、メディア論、広告論から文学の作品研究まで多様である。

今回のシンポジウムでは、「談話分析とは何か」について、言語行為論、社会言語学、コミュニケーションの民族誌学の観点から論ずるとともに、英語教育および文学作品研究への応用例を発表してゆきたい。

分科会便り

第4分科会 藤田 牧子

昨年の高校英語検定教科書オーラル・コミュニケーションBのタスク分析に続き、今年度はインプット分析を行っています。分析上の視点に関し、他の学会員からも何かご意見をいただきましたら幸いです。今年度から新たに中山さん、谷さんが加わり、総勢13名になりました。

昨年度の我々の論文『「オーラル・コミュニケーションB」検定教科書のタスク分析研究』を研究対象になった検定教科書を作成した各出版社に送付したところ、数社---桐原書店、『現代英語教育』編集部、三省堂、尚学図書ほか---から非常に好意的なお手紙をいただきました。特に桐原書店教科書編集部の大熊篤夫氏は、「オーラルBの教科書については、平成6年より新たに登場した教科書ということもあり、弊社の教科書

を含めて改善すべき点も数多くあり、専門の先生方による研究が必要であると考えておりました。

研究報告の中でも触れていらっしゃいますが、教科書がリスニング・テストにならないように、リスニング能力を向上させる上で、どのような課の構成が望ましいか、また、どのようなタスクが効果的か、大いに関心を持って拝見させていただきました。」と、理論的内容にまで踏み込んだ感想を送って下さいました。因みに、「オーラルB」は桐原さんが全国の採択率で群を抜いています。

『英米文化』への投稿について

投稿に際しては、MLAの規定解説を遵守していただきます。また、プリンター打ち出しの原本1部とコピー2部に、テキスト保存したフロッピーディスクを添えて学術担当理事田辺治子先生までご提出ください。

『あゆみ』編集担当者から

英米文化学会30周年記念誌『あゆみ』は、11月15日に配布できる見込みであります。おかげさまで、多数の皆様から玉稿をお寄せいただきましたこと、紙面を借りて、厚く御礼申し上げます。当初の予定よりもかなりページ数が増えました。また、原稿を頂いた方々以外にも、多大なご尽力を惜しまれなかった皆様にも厚く感謝申し上げます次第です。(小川喜正)

事務局から

★創立三十周年記念テレカの販売について

創立三十周年記念式典と祝賀会にご参加になれない会員で、30周年記念テレホンカード(50度数)をご希望の場合は、1000円(郵送料込みの値段)でお分けしますので、事務局までファックス(03-3219-8333)にてお申し込みください。枚数に限りがありますので、ファックスの到着順にての販売とし、売れ残り締め切りとさせていただきます。ご了承ください。

★第16回大会は網走で開催に決定

来年の第16回大会は、北海道網走市にあります、東京農業大学オホーツク校舎にて行われることが決定しました。360度の展望を誇る雄大な自然環境のなかで学問しましょう。夏季に開催されますので飛行機の便や宿泊についての情報とお願いがございますので、同封の別紙を必ずご覧ください。

★会員の動き

渡辺節子先生と学生達が英語で日本を紹介するホームページが「NTTハローネット」に誕生しました。会話授業等にお使いください。

URL: <http://www.wnn.or.jp/wnn-tokyo/english/young/001/index.html>

新入会員 ご氏名の後の数字は郵便番号です

転居

★会員住所録について

例年、秋の会報と一緒に会員名簿をお届けしてまいりましたが、今回は『あゆみ』に住所の最新版が載っておりますので、名簿は作成いたしません。ご了承下さい。

英米文化学会会報 第33号 編集・発行：英米文化学会編集委員会

池田 広子、小川 喜正、岸山 睦、武井 朗子、中村 豪、宮崎 敬子、山根 正弘

発行責任者： 中村 豪 〒

加